

# ソーニャ&加藤周一 スカラシップ ソーニャ&加藤周一・若手研究者育成プログラム



加藤周一氏はフランス、カナダ、ドイツ、イギリス、アメリカ、スイス、イタリア、中国、メキシコなどの国々の大学で教鞭をとり、のべ50冊の著書が海外で翻訳されており、海外の日本研究者やメディアから高い評価を得た、戦後日本を代表する国際的知識人です。本プログラムは、加藤周一氏の御息女であるソーニャ・カトー氏の御厚志による助成制度です。加藤周一氏の思想研究、あるいはウィーンおよびオーストリアに関わる主題を追究する若手研究者を育成することを目的とし、ウィーン滞在、文化交流及び研究活動を支援します。また、渡航に係る費用は立命館大学が助成します。

\*\*\*\*

**対象**：2023年4月1日時点で35歳以下の立命館大学所属の若手研究者（本学大学院生含む）

加藤周一氏およびその思想に対する関心をもっている方

ウィーンおよびオーストリアに関わる問題に関心を抱いている方

※所属の専攻や研究分野については問いません

※ドイツ語が話せなくても、英語でコミュニケーションは可能です

**派遣期間**：4～6週間（2023年7月初～9月末）

**選考内容**：一次選考・書類、二次選考・面接：5月中旬予定

📄募集要項は、加藤周一現代思想研究センターホームページからご覧下さい。



## 募集期間

# 3月13日～4月21日



【問合せ先】

衣笠：衣笠リサーチオフィス 加藤周一現代思想研究センター：[rcksk@st.ritsume.ac.jp](mailto:rcksk@st.ritsume.ac.jp)

